

シリーズ

赤ちゃん
うまれて

えがったなあ

♥名前の由来は何ですか？

悠翔と3人で「みれい」という綺麗な響きが気に入り、心の澄んだ優しく美しい人になってほしいという願いを込めて、この名前にしました。

♥舟形町での育児はどうですか？

子供たちが自然豊かな環境でのびのびと遊べていて、とても良いなと思います。また、保健師さんや支援センターの先生、地域の方々がみんな優しく、気軽に声をかけてくださるので、安心して子育てができています。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

- ・子育て支援が充実していて助かっています。
- ・雪を捨てる場所がないので、流雪溝を作してほしいです。

♥舟形町に望むことはありますか？

子供たちが思いっきり体を動かして遊べる室内施設を作してほしいです。あとは、ドラッグストアや小児科があれば、とても助かります。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。

舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町議会事務局 ☎32-0030



今回は、舟形第3の

大場 雄介さん・美希さんの

お子さんの悠翔くん(4才)と、
美濤ちゃん(4ヶ月)です。

皆さんよろしくお願ひします。

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見やご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。



さいとう ふみ さん
齊藤 文美さん
(堀内)

(議会より)

部活動や指導者による体制について議会としてもしっかりと注視してまいります。

私は堀内地区で暮らしている子供二人の母親です。子供達は、小学校低学年からスポーツに入り、中学校では部活をして、スポーツを続けています。体を動かすことで体力が付き、チームの仲間と協力し合う大切さを学び、体だけでなく、心の成長にも繋がっているように感じます。子供の9歳から12歳までの時期を「ゴールデンエイジ」といい、この時期に運動経験を積むことで飛躍的に運動能力が向上すると言われています。子供達にとっては楽しんで運動ができる環境づくりが大切です。

最近では、子供の体力低下が問題視されています。原因は、ゲーム・スマートフォンなどによる映像の視聴時間の増加、少子化が進み外遊びの仲間になる身近な子供の減少、地域において子供の発達に応じた運動の指導方法を十分に心得ている指導者がいない事なのではないでしょうか。子供達が元気で健やかに過ごせる舟形町であるよう願ひします。

編集後記

新年あけましておめでとう
ございます。

皆さまにおかれましては、
穏やかな新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、
能登半島地震、能登半島での
豪雨により大変悲惨な状況を見
聞きました。町でも7月の豪雨で
甚大な被害が発生し、9月議会
でも約11億円の補正予算が可決し、
災害復旧、復興に努めております。

自然災害への備えの重要性を認識させられました。

本年は自然災害の無い穏やかな年になり、町民の皆さまにとりまして
も幸多き1年になりますように
ご祈念申し上げます。
(荒澤 広光記)

発行責任者

議長 斎藤 好彦
議会広報常任委員会
委員長 荒澤 広光
副委員長 小国 浩文
委員 伊藤 欽一
委員 叶内 昌樹
委員 伊藤 廣好